



こども明日花 project

News Letter



山口こども応援ミーティング2019を開催しました

令和元年5月12日(日)、支援を必要とする子どもや親たちを見守り支える地域を作るため、「学び、つながり、行動すること」をテーマに、子どもの貧困問題や支援に関わる関係者が一同に会しました。

社会活動家 湯浅誠 (ゆあさ・まこと) 氏の講演では、子ども食堂は、「地域拠点づくり」と「こどもの貧困対策」の二つの役割を持っており、多くの人が交差する場所づくりであることが子ども食堂の広がり一番の理由、と説明されました。全小学校区の普及にはまだまだ遠い山口県ですが、「これからの山口の取り組みに大いに期待している」とおっしゃっていました。

分科会では、学習支援や居場所づくり、子ども食堂やフードバンク事業に関わっている方々のお話を聞いたり、自治体や教育機関、企業やNPO、社会福祉法人など事業者ごとの情報交換の場がありました。関係各社の連携はもちろん、「子ども食堂のお手伝いをしたいけれど自信がない、どこから始めたらよいかわからない」そういった一般の方々にとっても有益なミーティングでした。



湯浅 誠氏



小郡中で「学校朝ごはん」を開始しました



小郡中学校の御理解と御協力により「学校朝ごはん」を開始しました。きっかけは、前PTA副会長の河崎さんが学習会にボランティアとして参加された際、「子どもたちに朝ごはんを食べさせたい」と言われたことです。その後、全国的にも朝ごはん提供のニュースが増え、小郡中学校に相談したところ、学校の敷地内の別の建物の中に調理室を使わせていただけることになりました。

毎週水曜日の朝に実施しています。地域のボランティアの方々調理のお手伝いをしてくださっています。また、山口県パン工業協同組合(松村 豊理事長)様から、パンの現物寄付をいただけることになっており、ご飯とパンを1週おきに提供しています。

こども明日花プロジェクトのボランティアを募集しています



資格・経験は問いません。事務局までご連絡ください!

(TEL: 070-7562-1187)

明日花アルバム

4月～7月の明日花の活動です



山口南ロータリークラブ例会で卓話を行いました。会員のみなさまからご寄付もいただきました。有難うございました。



日曜日のなのはなクラブではホットサンドとタピオカミルクパーティを開催。非日常のイベントがとても楽しそうでした。



山口東北県人会様からお米のご寄付を頂きました。おいしいご飯を提供できます。



山口市名田島の中村芳夫さんより沢山の玉ねぎのご寄付をいただきました。



「大内みんな元気食堂」では、高校生のお手伝いが大活躍しています。



こども食堂開設セミナー（6/29 防府、6/30 萩）を開催しました。NPO法人豊島WAKUWAKUネットワークの栗林知絵子さんにご自身のご経験を元にお話ししていただきました。



今年度最初のシングルカフェを開催しました。今回は、牛見和博弁護士を講師に招いて、養育費や面会交流に関することを中心にお話しを伺いました。

教えて!!

明日花サポーター!

NPO法人フードバンク山口
今村主税様



今やこども明日花プロジェクトになくてはならない存在のNPO法人フードバンク山口。学習会、居場所事業、そして地域食堂も、NPO法人フードバンク山口を通してたくさんの食品・食材のご寄付をいただいています。代表を務める今村主税さんは、こども明日花プロジェクトの立ち上げ当初から活動を応援してくださっています。フードバンクの活動と明日花との関わりについてお聞きしました。

1. 明日花に関わるきっかけは?

環境に関する授業で食品ロスの問題を取り上げたのがきっかけです。その後世界スカウトジャンボリーが山口市で開催され、調理器具が余ったことから、それらを必要なところに配るお手伝いをしました。ちょうどその辺りにこども明日花プロジェクトが立ち上がる、というお話を聞き、山口でもフードバンクの活動を始めようと思いました。

2. 株式会社丸久様など、フードバンク山口を通じて食材のご寄付をたくさんいただいています。児童擁護施設や明日花のようなNPO法人に支援をして感じたことはありますか?

スクールソーシャルワーカーさんにも食品提供をしているのですが、「支援した食品がきっかけで子どもの栄養状態が良くなり学校に行けるようになった」という報告を受けた時は、やっけていて本当によかったな、と感じました。食品の支援を通じて、山口県の子どもや家庭の厳しい現状、彼らの困りごとが具体的にわかるようになりました。

3. フードバンク山口としてこれから挑戦したいことは?

フードバンク山口の活動がニュースで扱われるようになってきたとはいえ、まだまだ食品ロスについての山口県民の意識は高いとは言えません。学校でのフードドライブ（家庭で余っている食品を集める活動）などを新しく行い、県内の拠点をさらに増やしていきたいです。



家庭で余っている食品はぜひお近くのフードバンクポストへ!

- ・アルク薬店 (山口市)
- ・仁成堂薬局阿知須店 (山口市)
- ・仁成堂薬局小郡店 (山口市)
- ・山口県庁1階ロビー (山口市)
- ・山口市市民活動支援センター「さぼらんて」 (山口市)
- ・ほっとさろん西門前 てとと (山口市)
- ・山口県社会福祉会館1階ロビー (山口市)
- ・ザ・ビッグ大内店 (山口市)
- ・アトラス萩駐車場側入り口 (萩市)
- ・ザ・ビッグエクストラ萩店 (萩市)
- ・アルク防府店 (防府市)

- ・アルク秋月店 (周南市)
- ・アルク慶万店 (周南市)

「もったいない」を
「ありがとう」に変える
助け合いの仕組みづくり



ボランティアや寄付の受付も行っています。
お問い合わせは以下連絡先まで。
MAIL: foodbank.ymg@gmail.com
TEL: 090-8600-0864 (今村)



山口県子ども食堂サポート推進事業が始まります

「子どもだけで来られる食堂」として始まった子ども食堂。地域交流の場所、また子どもを見守り支える場として全国に3,000を超える食堂が生まれています。

山口県でもこの取り組みを県全域に広げていくため、こども明日花プロジェクトが子ども食堂の開設や運営のサポート事業を行っていくこととなりました。

子ども食堂を始めたい方、運営の仕方などで困っている方、また子ども食堂を応援する方など、多くの人や資源をつないで子ども食堂を地域に根づかせたい、と思います。お問い合わせは右の連絡先までお願いします。



山口県子ども食堂支援センター

ご相談・お問い合わせ
山口県子ども食堂支援センター

080-6338-1187

〒753-0054 山口市富田原町4-45
yama.shokudou@asuhana.org



ご寄付とボランティア協力のお願い

誰もが地域で孤立せず、地域の方々をつなげる交流の場を作り、住みよい地域を作るため、こども明日花プロジェクトでは「地域食堂」を開催しています。

こどもが歩いて参加でき、いろいろな大人が気に掛けてくれる身近であたたかな場所を目指しています。この活動はボランティアと寄付で支えられていますが、どちらも十分ではありません。

寄付はボランティア保険、食材等に活用させていただきます。ボランティアは調理から子どもたちの見守りまで、自分のできる範囲で構いません。ご支援・ご協力よろしくお願い致します。



銀行からお振込

銀行名 ゆうちょう銀行
店名 五五八(ゴゴハチ)
口座番号 普通 3051902
口座名義 トビヤマガチネットワーク



郵便振替

口座番号 15540-30519021
加入者名 特定非営利活動法人
山口せわやきネットワーク



お問い合わせ

こども明日花プロジェクト
事務局まで
TEL:070-7562-1187

令和元年度 明日花地域食堂 開催スケジュール (7月・8月・9月・10月)

月	えがお食堂よしき		大内みんな元気食堂		小郡みんな食堂	
	日	曜日	日	曜日	日	曜日
7	27	土	開催済み	開催済み	開催済み	開催済み
8	24	土	18	日	11・25	日
9	21	土	14	土	8	日
10	19	土	27	日	13	日



小郡では8/25に夏休みスペシャルを企画しています!

発行元

こども明日花プロジェクト (認定NPO法人 山口せわやきネットワーク)

〒753-0054 山口市富田原町4-45 なのはなハウス

TEL: 070-7562-1187 FAX: 083-901-1165

ホームページ: <http://asuhana.org/>

Eメール: info@asuhana.org



子供の未来応援国民運動

子供の未来応援基金の支援を受け実施しています